

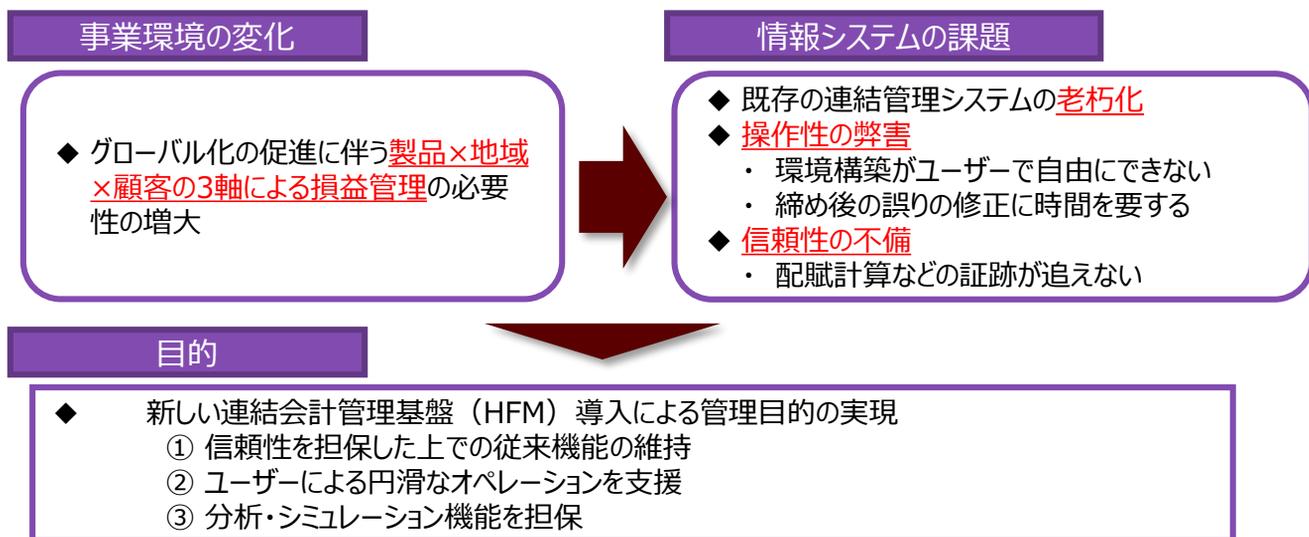
HFMを用いたグローバル管理連結対応事例

～自動車部品会社B社における製品×地域×顧客の管理軸における3軸管理の実現～

グローバル製造業では、近年、従来の製品別の管理、地域（製造拠点）別の管理に加え、「顧客」別の管理の必要性を迫られている企業が多くなっています。自動車部品会社B社においてもそのような管理ニーズに対応しようとしたのですが、既存システムをベースとすると、複雑な計算処理を原因として十分なパフォーマンスが得られませんでした。そこで、B社では、Hyperion Financial Managementにより複数軸による多次元での連結管理を実現しました。

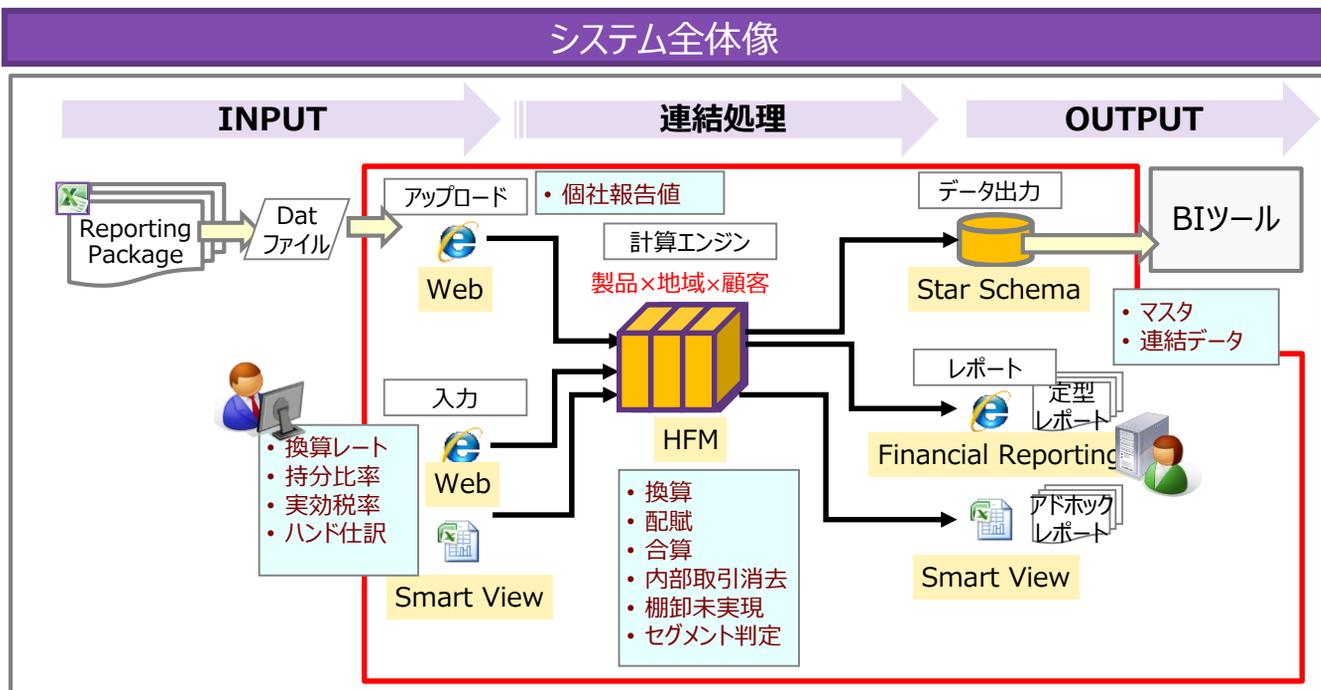
B社の課題とHFM構築の目的

グローバル化の促進に伴い「3軸による損益管理」を中心とした管理・業務要件に適合した連結会計管理基盤を**Hyperion Financial Management (HFM)** を用いて実現しています。



連結会計管理基盤 (HFM) の概要

製品×地域×顧客の3軸をHFMの1アプリケーションに定義し、CUBE形式でレポート参照を可能としています。旧システムの課題であったパフォーマンスは、約1時間掛っていた配賦処理がHFM上は15分以内で完了しています。



HFM導入のアプローチとサービスメニュー

ハイレベルな要件定義を実施した後、プロトタイプアプリケーションを用いた検証型アプローチにより要求仕様およびシステム品質を確保しています。

QUNIEは連結会計基盤の「企画構想、業務要件定義、パッケージ・ベンダー選定、システム導入、運用保守」をトータルにサポートします。



Why QUNIE ?

クライアント個々の要件を具現化するために求められるHFMのシステム開発知見・ノウハウ、業務メンバーとプロジェクトを推進する上で求められる連結会計の業務知見、といった業務とシステムの双方に精通している点が評価されました。

QUNIEの優位性

一気通貫のサービス提供	業務要件の理解からHFMを用いた実現方法を提案・開発ができるコンサルタントの参画
先進的なHFMの導入実績・ノウハウ	HFMの制度連結テンプレートSSK (Sales Starter Kit) の唯一の導入実績、ならびにJSK IIをオラクル社とともに開発
会計領域のコンサルティング	会計系コンサルティングファームおよび監査法人出身の会計士、US-CPA等の有資格者が多く所属